

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



傘も持たず手にしわじわと汗の
 室が、緑豊か
 季節の情趣をこぼし
 涼やかな気めも雲間
 気配を伝えるか
 今年はそんな季節のひか
 梅雨が始まるよとある。
 東海は平均より二、三日早
 い各地で記録的な早ま
 りである。

卯の花うの花は
 古くから季節ごと
 ある多彩な雨の時に
 名づけてある。
 春の雨と梅雨の間
 に卯の花を腐らせる
 まうに降り続けるころ。
 この季節の雨だろ
 さす傘も卯の花腐し
 ちりちりスベ田万
 太郎。

九州ではすでに安曇
 に気を付けなければ
 ならないほど、雨が強
 く降っている。
 走り梅雨や迎え梅雨
 戻り梅雨など、梅雨
 にも育の人が呼びかけ
 した段階があったはず
 だが今年ほどだろうか
 少ないながらも困る夏
 の雨である。



ワタチと梅雨を思
 えば、この夏ばかりは
 とくにやさしく
 願わすにいらぬ
 雨の中、予約を取
 るために、かかりつけ
 の病院など、往復
 する方の話を聞く
 うまく予約できれ
 ばいいが、
 災害への緊張感
 を持たなければ

ならない
 季節の
 始まるもある。
 梅雨入りが早い
 かうといて
 明けの、か早い
 かと自分も思
 はいけ
 今年は長梅雨らしい



2021年
 5月
 本地市原保育園
 <花育活動>



公益財団法人
 瀬戸信用金庫地域振興
 協力基金
 花育活動は協力基金に
 よって実施されおきます。

